

＜教員免許状取得方法＞

B表	+	C表①	+	C表②	=	59単位以上	ただし各表の必修、選択必修は 全て修得すること	+	A表(全て修得) + 卒業
教職		教科		指導法		免許教科毎に59単位以上となるように計算して修得			＜免許取得要件＞

A 66条の6に定める科目		法令区分		授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
2024(R06)年度以降入学生適用		日本国憲法		憲法(総則・統治機構論)	計4	専門	1-2	
				憲法(人権論)				
		体育		体育実習	2	全共	1-4	
		外国語コミュニケーション		英語1・2	計2	外国語	1	
		数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作 ※		数理、データ活用及び人工知能に関する科目 情報機器の操作				
				AIとサイエンス コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B 教育の基礎的理解に関する科目等		記号の説明	※ … 教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)
2023(R05)年度以降入学生適用		科目区分説明	全 共 … 全学共通教育科目 専 門 … 学部の専門科目
			教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)
複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。			

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部		中1	高1	高1	学 部		修得状況	
			授 業 科 目	単位	社会	地理 歴史	公民	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	※1. 次頁【C：教科及び教科の指導法に関する科目】欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—	—
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）									
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論	2	必	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育行財政	2	必	必	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	必	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	選	教・資	1		
		総合的な学習（探究）の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）※2	2	必	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論（情報通信技術の活用を含む）」に含む。	—	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論※3	2	必	必	必	教・資	2		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2	必	必	必	教・資	3		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	—	—	—	—	—	—	—	—
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」（4単位）を履修修得すること。	教育実習Ⅰ（事前指導）	1	必	必	必	教・資	3		
			教育実習Ⅱ（事後指導を含む）※4	4	必	選必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ（事後指導を含む）※4	2		選必	選必	教・資	4		
		教職実践演習	教職実践演習（中・高）※5	2	必	必	必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目※6 学校図書館司書教諭科目：受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。		学校経営と学校図書館※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			学校図書館メディアの構成※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			学習指導と学校図書館※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			読書と豊かな人間性※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			情報メディアの活用※6	2	選	選	選	教・資	2-3		

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数	31	27	27
------------	----	----	----

中1 社会			高1 地歴		中学校一種 社会、高等学校一種 地理歴史、高等学校一種 公民									
法令科目区分					教 職				学 部		修得状況			
					授 業 科 目	単位	中1 社会	高1 地理 歴史	高1 公民	科目 区分	開講 年次	修得年 次	成績	
					○印は一般的包括的な内容を含む科目									
①教科に関する専門的事項	中学校一種 社会	高等学校一種 地理歴史	日本史・外国史	日本史	○国史概説(原始～中世)	2	必	必		教・資	2			
				○国史概説(近世～現代)	2	必	必		教・資	2				
				日本経済史(江戸期)	2	選	選		専 門	2-3				
				日本経済史(明治以後)	2	選	選		専 門	2-3				
				経済学史(基礎)	2	選	選		専 門	1-2				
				経済学史(各論)	2	選	選		専 門	1-2				
			外国史	○外国史概説(西洋)	2	必	必		教・資	2				
				○外国史概説(東洋)	2	必	必		教・資	2				
				経済史概論(基礎)	2	選	選		専 門	1-2				
				経済史概論(各論)	2	選	選		専 門	1-2				
				西洋経済史(工業化の前提条件)	2	選	選		専 門	2-3				
				西洋経済史(現代経済への歩み)	2	選	選		専 門	2-3				
				東洋経済史(基礎)	2	選	選		専 門	2-3				
				東洋経済史(各論)	2	選	選		専 門	2-3				
			地理学(地誌を含む。)	人文地理学・自然地理学	○人文地理概説	2	必	必		教・資	2			
				○自然地理概説	2	必	必		教・資	3				
			地誌	○地誌学	2	必	必		教・資	3				
	高等学校一種 公民	「法学、政治学」	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○政治分析入門	2	必		必	専 門	1-2				
				○政治理論入門	2	必		必	専 門	1-2				
				○国際社会の主役	2	選		必	専 門	1-2				
				国際社会の諸問題	2	選		選	専 門	1-2				
				民法/総則・物権法(基礎)	2	選		選	専 門	1-2				
				民法/総則・物権法(応用)	2	選		選	専 門	1-2				
		「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	○経済理論基礎(ミクロ経済学)	2	必		必	専 門	1				
				○経済理論基礎(マクロ経済学)	2	必		必	専 門	1				
				経済数学(微分積分)	2	選		選	専 門	1-2				
				経済数学(線形代数)	2	選		選	専 門	1-2				
				福祉の経済学(基礎概念)	2	選		選	専 門	2-3				
				福祉の経済学(諸問題)	2	選		選	専 門	2-3				
				経済開発論(貧困と開発)	2	選		選	専 門	2-3				
				経済開発論(諸問題)	2	選		選	専 門	2-3				
				貿易論(基礎理論)	2	選		選	専 門	1-2				
				貿易論(諸問題)	2	選		選	専 門	1-2				
				地方財政論(政府支出)	2	選		選	専 門	2-3				
				地方財政論(政府収入)	2	選		選	専 門	2-3				
				応用マクロ経済学(成長と循環の経済学)	2	選		選	専 門	3-4				
				応用マクロ経済学(期待と変動の経済学)	2	選		選	専 門	3-4				
				応用ミクロ経済学(企業行動と成果)	2	選		選	専 門	3-4				
				応用ミクロ経済学(ミクロ政策)	2	選		選	専 門	3-4				
		「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○哲学概論	2	選必		選必	教・資	3				
				○倫理学概論	2	選必		選必	教・資	3				
「教科」に関する専門的事項 20単位以上修得					①必・選必 の合計単位数				24	14	12			
					(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)					6	8			
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)					社会科・地歴科教育論	2	必	必		教・資	2			
					社会科・公民科教育論	2	必		必	教・資	2			
					社会科指導法Ⅰ	2	必			教・資	3			
					社会科指導法Ⅱ	2	必			教・資	3			
					地理歴史科指導法	2		必		教・資	3			
					公民科指導法	2			必	教・資	3			
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得					②各教科の指導法の合計単位数				8	4	4			

＜教員免許状取得方法＞

B表	+	C表①	+	C表②	=	59単位以上	ただし各表の必修、選択必修は 全て修得すること	+	A表(全て修得) + 卒業
教職		教科		指導法		免許教科毎に59単位以上となるように計算して修得			＜免許取得要件＞

A

66条の6に定める科目

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	憲法(総則・統治機構論)	計4	専門	1-2	
	憲法(人権論)				
体育	体育実習	2	全共	1-4	
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 AIとサイエンス 情報機器の操作 コンピュータリテラシー	2	全共	1-4	

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

B	教育の基礎的理解 に関する科目等	2023(R05)年度以降入学生適用	
		記号の説明	必 … 教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照) 実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。 ※詳細はp.15参照
		科目区分説明	全 共 … 全学共通教育科目 専 門 … 学部の専門科目 教・資 … 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目) 複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部		高1	高1	学 部		修得状況	
			授 業 科 目	単位	情報	商業	科目区分	開講年次	修得年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	※1. 次頁【C：教科及び教科の指導法に関する科目】欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論	2	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育行財政	2	必	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	選	選	教・資	1		
		総合的な学習（探究）の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）※2	2	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論（情報通信技術の活用を含む）」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論※3	2	必	必	教・資	2		
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2	必	必	教・資	3		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」（4単位）を履修修得すること。 教職実践演習	教育実習Ⅰ（事前指導）	1	必	必	教・資	3		
			教育実習Ⅱ（事後指導を含む）※4	4	選必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ（事後指導を含む）※4	2	選必	選必	教・資	4		
			教職実践演習（中・高）※5	2	必	必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目※6 学校図書館司書教諭科目：受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。		学校経営と学校図書館※6	2	選	選	教・資	2-3		
			学校図書館メディアの構成※6	2	選	選	教・資	2-3		
			学習指導と学校図書館※6	2	選	選	教・資	2-3		
			読書と豊かな人間性※6	2	選	選	教・資	2-3		
			情報メディアの活用※6	2	選	選	教・資	2-3		
※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。			必・選必の合計単位数			27	27			

高1 情報

法令科目区分

①教科に関する専門的事項

高等学校一種 情報

情報社会(職業に関する内容を含む)・情報倫理

コンピュータ・情報処理

情報システム

情報通信ネットワーク

マルチメディア表現・マルチメディア技術

高等学校一種 情報

教 職			学 部		修得状況	
授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目	単位	高1 情報	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
○ 情報社会及び情報倫理	2	必	専 門	1-2		
○ 産業と職業 (情報分野 A)	2	必	専 門	1-2		
産業と職業 (情報分野 B)	2	選	専 門	1-2		
情報科学論	2	選	専 門	1-2		
情報産業論	2	選	専 門	1-2		
国際情報論	2	選	専 門	3-4		
○ Cプログラミング入門	2	必	教・資	2		
統計学 (基礎統計)	2	選	専 門	1-2		
統計学 (推定・仮説検定の実務)	2	選	専 門	1-2		
経済データ分析 (クロスセクション分析)	2	選	専 門	2-3		
経済データ分析 (時系列分析)	2	選	専 門	2-3		
○ 情報システム (基礎)	2	必	専 門	1-2		
情報システム (応用)	2	選	専 門	1-2		
マクロ経済学 (理論と政策の経済学)	2	選	専 門	2-3		
マクロ経済学 (雇用と物価の経済学)	2	選	専 門	2-3		
○ デジタル通信	2	必	教・資	3		
○ 情報メディア概論	2	必	専 門	1-2		

教科に関する専門的事項 20単位以上修得

①必・選必 の合計単位数

12

(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)

8

②各教科の指導法
(情報通信技術の活用を含む。)

情報科教育論

2

必

教・資

2

情報科指導法

2

必

教・資

3

各教科の指導法 高1種免 4単位以上修得

②各教科の指導法の合計単位数

4

高1 商業

法令科目区分

①教科に関する専門的事項

高等学校一種 商業

商業の関係科目

職業指導

高等学校一種 商業

教 職			学 部		修得状況	
授 業 科 目	単位	高 1	科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
○印は一般的包括的な内容を含む科目		商業				
○簿記論(基礎)	2	必	専 門	1-2		
簿記論(応用)	2	選	専 門	1-2		
企業経済論(基礎)	2	選	専 門	2-3		
企業経済論(応用)	2	選	専 門	2-3		
金融論(銀行論)	2	選	専 門	2-3		
金融論(貨幣理論)	2	選	専 門	2-3		
○マーケティング論	2	必	専 門	3-4		
○ビジネス情報	2	必	専 門	3-4		
計量経済学(推定)	2	選	専 門	2-3		
計量経済学(検定)	2	選	専 門	2-3		
○国際マクロ経済学(基礎)	2	必	専 門	2-3		
国際マクロ経済学(応用)	2	選	専 門	2-3		
財政学(政府支出)	2	選	専 門	2-3		
財政学(政府収入)	2	選	専 門	2-3		
○職業指導(理論)	2	必	教・資	3		
○職業指導(実践)	2	必	教・資	3		

教科に関する専門的事項 20単位以上修得

①必・選必 の合計単位数

12

(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)

8

②各教科の指導法
(情報通信技術の活用を含む。)

商業科教育論

2

必

教・資

2

商業科指導法

2

必

教・資

3

各教科の指導法 高1種免 4単位以上修得

②各教科の指導法の合計単位数

4